

十二月三十日

三十日

三十日 鉛大組合幹部 麻生久等來援入  
全 十三日 鉛大組合幹部 加蘇勸十以下百餘名改選會員六千余名ハ  
全 常次郎外一名檢舉セラレ治警處及二局ハル

三十日

### 協議事項

1. 各部落毎ニ委員ヲ選ビ組合員ノ生活状態ヲ調査シ窮迫セモノハ相手給與スルコト

2. 婦人代表者五名ヲ選ビ住友男夫萬ニ直接面会事付ヲ想ヘ解決ヲ促進スルコト

3. 連刻食糧班ヲ出勤セシメ食糧ノ購買ヲナスコト

全 三十名婦人代表派遣演説會開催

全 三十名婦人代表近隣干力以下五名大矢者三外一名引率別子

全 二十六日 麻生久、加蘇勸十、山口常次郎、松山地方裁判所檢事局

全 二十七日 鉛事所ニ於テ罷業傍働者七十名ノ職首卒表ヲナス

全 二十八日 鉛事所ニ於テ罷業傍働者七十名ノ職首卒表ヲナス

全 二十九日 筆耕社主連絡會長錢木文治ヨリ激励電報アリ、

全 壇谷大坂鉛山監督向書記官列子二末川加蘇勸十等金屬

全 薄情六

十二月三十日

大正五年一月一日

十二月三十日 本部ニ於テ演説會開催約百五十名本部ニ備泊

十二月三十日 午前四時、年賀ト稱三約百五十名鉛事所ニ到リ示威運動ヲ

十二月三十日 为シ旁働諭長社宅附近ニテ累行ニ出テノトシ教名檢事

十二月三十日 加蘇勸十外組合員約一三十名端出場部落ニ到着市區

十二月三十日 連動ヲナシント大連聯合ノ論示ニヨリ中止入改善會員組合切崩運動ニ対抗シビラ撒布ス

十二月三十日 被解雇者大森某外四十名斧削所上半丸石ヶ山大雪見

十二月三十日 加蘇勸十大坂二席ル

十二月三十日 午後一時組合員約四十名斧削所上半丸石ヶ山大雪見

十二月三十日 シ集会シトシタルが解散之命セラル

十二月三十日 午後八時頃斧削總同盟會長ヨリ激励的演說來ル

十二月三十日 大坂聯合會ヨリ資金一千圓送り来ル。玄米五百俵玉水一車

十二月三十日 積み組合員約百三十名而威懾大

十二月三十日 演説會大坂ヨリ来ル加蘇勸十激勵的演說アリ組合勢力挽回ノ兆アリ

十二月三十日 本部ニ於テ演説會大坂ヨリ来ル加蘇勸十激勵的演說アリ組合勢力挽回ノ兆アリ